

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報
京都府中小企業団体中央会

newsline

2019/ 1

平成31年 年頭所感/会長 渡邊隆夫	1
平成31年 年頭挨拶/西脇隆俊 京都府知事	2
平成31年 年頭挨拶/門川大作 京都市長	3
京都府中小企業団体中央会 事務所移転のお知らせ	4
会長コラム No.75 キャッシュレス社会	5
京都経済お天気	5
特集 2019年を占う	6~7

平成31年 年頭所感

地域に貢献する組合を目指して

京都府中小企業団体中央会

会長 渡 邊 隆 夫



皆様 明けましておめでとうございます。

日本経済は、成長は鈍化しているものの底堅さは維持しておりますが、我々中小企業を取り巻く状況は、人手不足が深刻となっており、以前にも増して厳しい状況におかれております。ただ、このような厳しい時代だからこそ、いま一度原点に立ち返り、組合の果たすべき役割を再考していくことが重要であります。組合の持つ力を十分に発揮できるよう支援していくことが、我々、中央会に課せられた根本的な役割であり、そのことこそが中央会の存在意義にも通ずるものであります。地域経済を支え、地域力の発揮を担っているのは我々中小企業であり、組合であるとの強い気概を持ってこの一年を乗り切っていきたいと思っております。

平成31年・亥年は、我々中央会の存在意義でもあります地域組合への回帰の年として位置づけ、我々中小企業そして組合にとって雌伏の時期を経て飛躍の年になりますことを、新年初頭にあたり強く念じているところであります。

昨年は、35年ぶりに京都で三回目となる「中小企業団体全国大会」を開催いたしました。従来の全国大会は、3000人超の規模で体育館やアリーナなどの広い会場で実施しておりましたが、京都では初めての取り組みとして、会場を上七軒歌舞練場と西陣織会館という中央会会員の所有する2つの施設での開催としました。当初から、もっとコンパクトな大会にと思っておりましたが、全国からの参加者が予定よりもかなり増加し、ご不便をおかけした点多々あったことと存じます。ただ、単に従来通りの大会を開催するのではなく、「おもてなしの心」で、全国からお越しいただいた皆様にごできるだけ楽しんでいただく大会になるよう努めたところであります。そのような中、全国の皆様には京都市内だけでなく、京都府北部や南部の歴史、自然、文化にも触れていただきましたことに感謝申し上げます。この全国大会の開催を契機として、本年が全国の中小企業・小規模事業者、組合、そして我々中央会の更なる飛躍の年になるよう願わずにはいられません。

更に本年は、新しく誕生する「京都経済センター」に経済支援団体が一堂に会する記念すべき年でもあります。それぞれの団体がお互いの持つ力を集中して、京都経済が活力を発揮できる元年にすべき年であり、新しい元号の基、力を結集して京都力を高めるスタートの年でもあります。心を新たにして、中小企業の発展のために、そして、地域の発展のために全力を注ぐ所存であります。

皆様方のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成31年
年頭挨拶

「新たな京都へ」

京都府中小企業団体中央会の皆さま、

あけましておめでとうございます。

京都府知事
西 脇 隆 俊



昨年4月、府民の皆さまからのご信託を賜り、京都府開府から150年目の年に、第51代京都府知事に就任させていただきました、西脇隆俊です。

知事就任にあたっては、「現場主義を徹底すること」「前例にとらわれないこと」「連携すること」を職員に指示し、6月には「将来に希望の持てる新しい京都づくり」に向け、「安心で暮らしやすい社会の構築」「京都産業の活力向上」「スポーツ・文化力による未来の京都づくり」を重視した肉付け予算を編成して、府政をスタートさせました。

しかし、その直後には、6月の大阪府北部地震や7月の豪雨、9月に入ってから台風21号や24号、それに伴う強風被害や大雨など、次々と自然災害が襲いかかりました。改めて、お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈りし、被害に遭われた皆さまにお見舞いを申し上げます。

京都府では、災害後、直ちに補正予算を計上し、復興、復旧に向けた対策を講じるとともに、府民の皆さまの安心・安全を守るため、災害対応の検証を行い、先進的な防災・減災対策や治水対策、危機管理体制の強化充実など、地域防災計画の見直しを進めているところです。

一方で、昨年は、2020年のNHK大河ドラマが、京都ゆかりの明智光秀を主人公とした「麒麟がくる」に決定したことや、京都大学の本庶佑特別教授がノーベル生理学・医学賞を受賞されるなど、歴史や文化、学術のまち京都にとって、大変喜ばしい出来事も多くありました。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催や、2021年度中とされる文化庁の全面的な京都移転、そして2025年国際博覧会（万博）の大阪・関西での開催を控え、日本そして京都への世界からの注目度は、今後ますます高まります。このチャンスを逃すことなく、本年9月に開催されるICOM（国際博物館会議）京都大会等においても、京都府内各地の多様な文化資源をアピールし、「日本の文化首都・京都」を世界中に発信してまいります。

今、国内外から多くの観光客が京都を訪れています。2017年の観光入込客数は約8,700万人、外国人宿泊客数は約360万人、観光消費額も過去最高の約1兆1,900億円を記録しました。しかし、それらの多くは京都市内に集中しています。

京都縦貫自動車道の整備や新名神高速道路の新区間開通によって、南北のアクセスは格段に向上しました。鉄道やバスの利用も含め、海・森・お茶の京都、竹の里・乙訓といった「もうひとつの京都」への周遊を促すことが重要です。観光客の満足度の向上や観光地の広域連携等を盛り込んだ「京都府観光総合戦略」を策定し、府内各地に効果が波及するよう取り組みを進めてまいります。

今年の3月には、「京都経済センター」がグランドオープンします。京都府・京都市・京都経済界が「京都経済百年の計」として力を結集し、京都経済の発展を支える拠点になるものです。このセンターを核に、オール京都体制で産学官の連携や人材育成、生産性の向上に一層取り組んでまいります。

こうした明るい未来に向かって、様々な取組を推進する一方で、私たちの足元には、乗り越えなければならない課題が山積みとなっています。日本は、少子化・高齢化がますます進展し、本格的な人口減少社会に突入することは避けられない状況です。東京への一極集中も依然として続いており、地域コミュニティが弱体化する中、労働力不足も深刻です。

私は、そうした課題に臆することなく立ち向かい、全ての世代の皆さまが暮らしやすい社会の実現を目指した「子育て環境日本一」の取組等を通して一つ一つの課題解決に努めてまいります。

さらに今年は、天皇陛下が4月30日に御退位され、皇太子殿下が5月1日に御即位されます。現在、策定を進めている京都府の将来構想及び基本計画となる「新総合計画」では、新しい時代に対応した「夢のある将来ビジョン」を掲げ、次代を担う子どもたちが希望を持てる未来へのロードマップを描いてまいります。府民の皆さま、「新たな京都」に向けて共に歩みを進めてまいりましょう。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成31年
年頭挨拶

輝かしい時代のスタートを 京都から

京都市長 かど かわ だい さく 門川 大作



あけましておめでとうございます。

昨年は、地震や豪雨、度重なる台風等に見舞われ、自然の脅威を思い知らされる一年でした。京都市でも、長期の停電、家屋や文化財・公共施設、農林、道路などに大きな被害が発生。しかし、尊い命は守られました。これは、消防団や水防団、自主防災会等の皆様の御尽力があればこそ。御尽力いただいた全ての皆様に心から感謝申し上げます。これらの災害をしっかりと総括し、今後の安心安全のまちづくりへ教訓としてまいります。改めて京都の「地域力」「人間力」を目の当たりにし、困難を乗り越えて更なる発展を遂げる「レジリエント」なまちの真髓を見出した思いです。これらの「京都力」を企業の持続的発展や、地域における子どもたちの学び、育ち、高齢者や障害のある方が生き生きと命を輝かせるまちづくりへ、共に生かしてまいります。

そして本年。京都のまちを更にパワーアップさせる機会が目白押しです。京都経済百年の計「京都経済センター」の開設や、京都に根ざした「地域企業」を応援する条例で、中小企業・地域企業を元気に！JR「梅小路京都西駅」の開業、日本初開催となる「国際博物館会議（アイコム京都大会）」、市美術館のリニューアルオープンも来年度中に。5年連続で保育所待機児童ゼロを達成した子育て支援、指定都市トップとなった市立小学生の学力など成果を確認し、更なる充実へ。福祉、環境、景観、安心安全、伝統産業等の振興につながる観光、町家の保全、持続可能なまちづくりなど、引き続き市民の皆さんと共に汗する「共汗」で、全力投球してまいります。

ラグビーワールドカップ、東京オリンピック・パラリンピック、そして2021年には世界最大の生涯スポーツの祭典「ワールドマスターズゲームズ関西」、さらに機能強化した新・文化庁の京都への全面的移転が控えています。2025日本万国博覧会（大阪・関西）の開催も決定！これらを機に、文化の力を市民の皆さんの豊かさにつなげ、持続可能な社会を目指すSDGs（「誰一人取り残さない」を理念に国連が掲げる17の取組目標）の達成にも貢献していく決意です。平成に続く新たな時代が幕を開ける本年。京都が世界の人々の幸せと平和に貢献すべく、共に全力を尽くします。

皆様のこの一年の御多幸をお祈りします。

京都府中小企業団体中央会 事務所移転のお知らせ

府内の中小企業団体や経済団体、産業支援機関が一堂に集結する「京都経済センター」が、平成31年3月にオープンします。本会も同センターへ事務所を移転し、来る3月11日（月）より、下記所在地にて業務を開始する運びとなりました。これを機に、職員一同気持ちを新たに、皆様の信頼にお応えできるよう倍旧の努力を怠りません。今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

記

新所在地：〒600-8009 京都市下京区四條通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階
電話：075-708-3701～3704 FAX：075-708-3725（電話・FAX番号も変更となります。）

※ 3月7日（木）～8日（金）に移転作業を行いますので、誠に勝手ながら、本会の業務は休業とさせていただきます。なお、北部事務所は平常通り業務を行います。ご迷惑をおかけ致しますが、ご了承のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

半世紀で加入企業100万社以上の実績！

退職金は、国がサポートする **中退共制度** をご活用ください。

国の制度だから

安心

国から掛金の助成を受けられます

社外積立だから

簡単

従業員ごとの納付状況や退職金試算額をお知らせします

掛金は全額非課税だから

有利

節税に加え、手数料もかかりません



加入範囲、
広がっています！

事業主と生計を一にする同居の親族のみを雇用する事業所の従業員も、一定の要件を満たしていれば加入できます。

詳しくは ▶ **中退共** **検索**

独立行政法人 勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部

ちゅうたいきょう
略称：中退共

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
TEL 03-6907-1234 FAX 03-5955-8211
<http://chutai-kyo.taisyokukin.go.jp/>

観光関連事業主様対象のセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

一部 (14:00～15:00)

テーマ

訪日観光客に「一生心に残る思い出」を作ってもらうために実践しているおもてなし

内容

通訳案内士として、「お客様が感動するツアー」を実現するために実践している準備段階から実際のツアーまでの創意工夫を紹介、その手法を異業種にも応用するすべを伝授いたします。

講師

全国通訳案内士
杉原 利朗氏



1958年京都市生まれ。同志社大学工学部卒。外食産業勤務を経て独立し、寿司店を経営していた異色の経歴を持つ。47歳で通訳案内士に転身後は持ち前のサービス精神で短期間に頭角を現し、2009年英国サンデータイムズトラベルマガジン誌でベストガイドとして掲載された。2013年から翌年までJFG(全国通訳案内士連盟)理事、2012年から2017年まで京都市観光おもてなし大使を務めた。顧客の国籍や職業に特化した配布プリント、手作りの工作物などを駆使し、楽しくアカデミックなガイドで高評価を受けている。著書に「トップ通訳ガイドが伝える京都案内の極意」(淡交社)

二部 (15:00～16:00)

テーマ

インターネットやITを活用し、売上向上や生産性向上を図るポイント

内容

インターネットやITは、観光関連だけではなく全ての事業者にとって必須のツールとなっています。過去に数々の企業の経営コンサルティングやITコンサルティングをしてきた経験から、売上向上につながるためのインターネット活用、生産性や従業員の働き方を改善するためのIT活用についてわかりやすく解説いたします。

講師

カラスマコンサルティング株式会社
代表取締役社長
中小企業診断士・情報処理技術者
島谷 直芳氏



1975年生まれ。大阪大学法学部卒業後コンピュータメーカー企業に就職し、組込みシステムやOSの技術開発を行う。2003年札幌にて島谷中小企業診断士事務所を開業。全国の中小企業に向けて成長支援・経営改善・創業支援を開始。2006年札幌と東京にインターネット関連企業を設立。その後2009年～2011年頃には毎年数ヶ月サンフランシスコと日本を往復しシリコンバレーやベイエリアのベンチャー事情・ネット事情を学び2015年京都にて現会社を設立。関西圏を中心とした経営コンサルティング活動を展開している。

日時 平成31年2月20日(水) 14:00～16:00

お申込締切日

2月13日(水)

※参加証は発行いたしません。当日会場へ直接お越し下さい。

※お申し込み・お問い合わせは下記連絡先まで。

参加料

無料

定員

40名

※お申込み先着順

会場

ホテルモントレ京都 1階「アークハート」●京都市営地下鉄烏丸線「烏丸御池」駅下車6番出口南方向へ徒歩2分
●京都市営地下鉄烏丸線「四ツ宮」駅・阪急京都線「烏丸」駅下車22番出口北方向へ徒歩5分

京都市受託

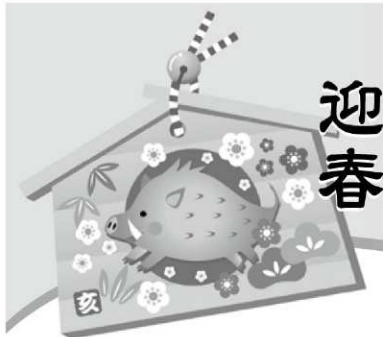
『観光関連産業安定雇用促進事業』

問い合わせ先

[TEL] 075-255-6655

[FAX] 075-255-6644

主催／京都市・公益財団法人 京都中小企業振興センター(KPC) 後援／京都府中小企業団体中央会



迎春

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

登録商標

西陣® 西陣織® 西陣 爪搔本綴織®

西陣御召® 西陣金襴®

西 陣 織 工 業 組 合

理事長 渡 邊 隆 夫

〒 602-8216 京都市上京区堀川通今出川南入

TEL 075 (432) 6131 FAX 075 (414) 1521

URL <http://www.nishijin.or.jp/>

✉ info@nishijin.jp

異業種29社で構成する時代の高度な要求に対応できる技術集団

協同組合日新電機協力会

理事長 安 藤 源 行

〒615-8686 京都市右京区梅津高畝町47番地 日新電機株式会社内

TEL 075-864-8430 FAX 075-864-8564

URL <http://www.nissin.or.jp> ✉ office@ns-net.ne.jp

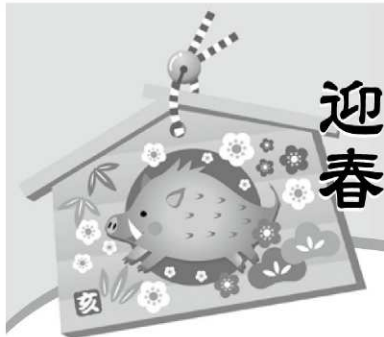
京都府水産流通協同組合連合会

理事長 早 瀬 隆 之

〒624-0914 京都府舞鶴市字下安久1013番地

TEL 0773-75-3275 FAX 0773-75-5330

URL <http://kyosuiaren.jp>



迎春

謹んで新春のお慶びを
申し上げます



協同組合日東協力会

理事長 山下 信 幸

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地

TEL 0773-42-3111 FAX 0773-42-8426

E kyoryokukai@nittoseiko.com

京都友禅協同組合

理事長 山 田 容 永

〒600-8441 京都市下京区新町通四条下ル四條町349番地

TEL 075-351-8916 FAX 075-351-8919

URL <http://www.kyo-yuzen.or.jp>

E info@kyo-yuzen.or.jp

最先端技術の企業集団

協同組合京都府金属プレス工業会

理事長 阪 口 雄 次

〒613-0905 京都市伏見区淀下津町221番地 株式会社阪口製作所内

TEL 075-633-6110 FAX 075-633-6120

URL <http://www.kyoto-stamp.org/>

E secretariat@kyoto-stamp.org

明和協同企業組合

代表理事 梶 原 正 己

代表理事 増 井 俊 三

〒604-0036 京都市中京区二条通西洞院東入

正行寺町627番地

TEL 075-231-3844 FAX 075-211-2957

商店街の活性化で賑わいのあるまちづくりを！

京都府商店街振興組合連合会

理事長 宇 津 克 美

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る西大文字町609番地 アミカーレ錦2階

TEL 075-221-5915 FAX 075-252-3740 URL <http://www.syouden.or.jp>

大 和 企 業 組 合

理事長 大 嶋 喜 好

〒600-8216 京都市下京区新町通七条下る東塩小路町727番地

TEL 075-343-5101 FAX 075-361-3921

URL www.shinmachi.gr.jp/ E info@shinmati.jp

食の原点 魚食にあり 健康家族は魚食から!!

京都全魚類卸協同組合

理事長 勝 村 一 夫

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075(311)6067 FAX 075(311)8206

URL <http://www.zennaka.or.jp> E zennaka@mx5.mesh.ne.jp

京都中央葬祭業 協同組合

理事長 松 井 信 五

〒604-8161 京都市中京区烏丸通六角上ル饅頭屋町608番地

TEL 075-253-0850 FAX 075-253-0860

URL <http://www.kyosokyou.jp/>

✉ office@kyosokyou.jp

2020 丹後紡織創業300年

丹後織物工業組合

理事長 松 本 博 之

〒629-2502 京都府京丹後市大宮町河辺3188

TEL 0772-68-5211 FAX 0772-68-5300

URL <https://www.tanko.or.jp>

✉ info@tanko.or.jp

京都府味噌工業協同組合

理事長 本 田 茂 俊

〒602-0904 京都市上京区室町通一条上ル小島町558番地

TEL 075-441-5807 FAX 075-431-4110

元気な組合

京都府花商協同組合

理事長 愛 知 長 晴

〒612-0002 京都市伏見区深草中川原町13番地

京都市花き地方卸売市場内

TEL 075-532-3987 FAX 075-532-3988

✉ hana-kumi@kics.gr.jp

シール・ラベル・ステッカー あらゆる粘着製品に対応します。

京都シール印刷工業協同組合

理事長 大 槻 裕 樹

〒601-8342 京都市南区吉祥院東前田町36

(株)大槻シール印刷 内

TEL 075-691-7521 FAX 075-691-7523

元祖総合企業組合(京都府内初)

平安企業組合

理事長 伏 見 厚 志

〒604-8146 京都市中京区蛸薬師通東洞院西入一蓮社町303番地

TEL 075-211-4231(代) FAX 075-211-4235

✉ heian110@lime.ocn.ne.jp

京都の春は北野をどりから

第67回北野をどり

3月25日(月)~4月7日(日)

上七軒歌舞会

上七軒お茶屋協同組合

上七軒芸妓組合

〒602-8381 京都市上京区今出川通七本松西入真盛町742

TEL 075-461-0148 FAX 075-461-0149

URL <http://www.maiko3.com>

京都府シートメタル工業会

会長 伊 藤 博 一

〒612-8388 京都市伏見区北寝小屋町48

TEL 075-602-3422 FAX 075-602-3408

URL <http://www.kyoto-sma.gr.jp>

経済産業大臣指定伝統的工芸品 京仏壇・京仏具



京都府仏具協同組合

理事長 田 中 雅 一

〒600-8216 京都市下京区西洞院通七条下る

サンプレ京都ビル3階

TEL 075(341)2426 FAX 075(343)2850

URL <http://www.kyobutsugu.com>

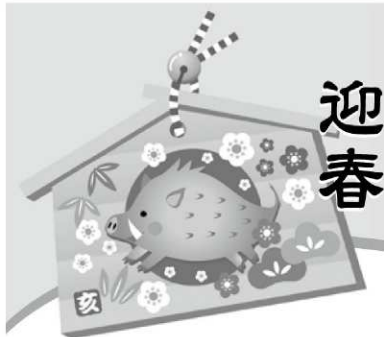
京都府製麺卸協同組合

理事長 谷 口 秀 弥

〒602-8144 京都市上京区竹屋町通日暮東入藁屋町535番地

TEL 075-841-2010 FAX 075-812-7766

✉ kyoto-seimen@arion.ocn.ne.jp



迎春

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

京都のモノづくりは、京都のディーラーが支えます!!

◆ 京都府機械工具商業協同組合

理事長 阪ノ下 勝

〒601-8451 京都市南区唐橋川久保町12 三光ビル

TEL 075-681-8014 FAX 075-681-2999

✉ kyo-kiko@abem.ocn.ne.jp

「京の台所」錦市場

京都錦市場商店街振興組合

理事長 宇津 克美

〒604-8054 京都市中京区富小路通四条上る
西大文字町609番地

TEL 075-211-3882 FAX 075-211-1969

地域の信頼に応え、次世代を築くコンクリートのプロ集団

K 京都南生コンクリート 協同組合

理事長 福田 茂

〒611-0033 京都府宇治市大久保町井ノ尻39番地3
中川ビル2階

TEL 0774-46-4001 FAX 0774-46-4041

ヤサカグループ無線事業協同組合

代表理事 衆田 昌宏

〒600-8802 京都市下京区中堂寺櫛笥町1番地

TEL 075-842-1212 FAX 075-821-1522

URL <http://www.yasaka.jp>

おいしさにまごころ込めて、健康に願いを込めて

ふくし事業協同組合

理事長 奥田 省三

〒620-0062 京都府福知山市和久市町46番地

TEL 0773-22-5009 FAX 0773-23-3477

URL <http://fukushi-kyushoku.or.jp>

✉ kyushoku-fukushi@sirius.ocn.ne.jp

安心・安全の街づくりを お手伝いします。

一般社団法人 京都府解体工事業協会

代表理事 寺村 忠士

〒612-0012 京都市伏見区深草一ノ坪町41パールハイツナリ1036

TEL 075-641-3911 FAX 075-641-3912

✉ tadashi.terra@iris.eonet.ne.jp



「道の駅」舞鶴港

とれとれ
センター

日本海側最大級の海鮮市場（500坪）

舞鶴さかなセンター協同組合

理事長 藤元 達雄

〒624-0946 京都府舞鶴市下福井905番地

TEL 0773-75-6125 FAX 0773-75-9950

URL <https://www.toretore.org>

✉ info@toretore.org

協同組合京都府中小企業診断士会

理事長 山 脇 康 彦

〒600-8431 京都市下京区綾小路通室町西入善長寺町143 マスギビル5F

TEL 075-353-5381 FAX 075-353-7540

URL <http://www.kcs-net.or.jp> E-mail info@shindan-kyoto.com

あらゆるニーズにお応えするハイテク総合産地

丹後機械工業協同組合

理事長 山 本 正

〒627-0042 京都府京丹後市峰山町長岡1620-1

TEL 0772-62-0263 FAX 0772-62-6176

URL <http://tango-tc.jp>

E-mail info@tango-tc.jp

京都府生活衛生同業組合協議会

会長 山 岡 景一郎

〒606-8221 京都市左京区田中西樋ノ口町90番地

TEL 075-722-2051 FAX 075-711-6123



京都美術商協同組合

代表理事 奥 田 耕 一

〒605-0064 京都市東山区新門前通東大路西入梅本町263

TEL 075-551-1146 FAX 075-541-5580

URL <http://www.kyobi.or.jp>

京都ポーター急配協同組合

代表理事 宇 野 賢 志

〒612-8452 京都市伏見区中島堀端町89番地

TEL 075-622-0230 FAX 075-622-0481

京都府遊技業協同組合

理事長 白 川 鐘 一

〒606-8431 京都市左京区鹿ヶ谷下宮ノ前町4番地

TEL 075-751-6711 FAX 075-752-0220

URL <http://www.kyoyukyo.jp>

ON YOUR SIDE 一緒がうれしい



京都中央信用金庫

理事長 白 波 瀬 誠

本店／京都市下京区四条通烏丸西入ル

TEL 075(223)2525

FAX 0120-201-580 (フリーダイヤル)

www.chushin.co.jp

安全で安心な屋根をお届けします。

京都府瓦工事協同組合

代表理事 岸 田 信 行

〒601-8448 京都市南区西九条豊田町12番地

TEL 075-691-5511 FAX 075-691-6002

URL <http://kyoto-kawara.jp>

E-mail kawara.k@circus.ocn.ne.jp

業務から生活全般までお役に立ちます

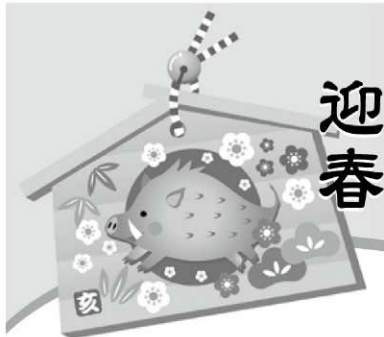
京都府柔道整復師協同組合

理事長 長 尾 淳 彦

〒604-8823 京都市中京区壬生松原町16番地 室谷ビル3階

TEL 075-813-5525 FAX 075-813-5526

URL <http://www.miyako.or.jp/> E-mail k-miyako@mbox.kyoto-inet.or.jp



迎春

謹んで新春のお慶びを
申し上げます

京都弁護士協同組合

理事長 白 浜 徹 朗

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

TEL 075-212-9036 FAX 075-223-1804

URL <http://bengo.pro/> E-mail minnano@bengo.pro

詠京染

京都詠友禅工業協同組合

理事長 木 村 泰 士

〒615-0902 京都市右京区梅津神田町47番地

TEL 075-862-3600 FAX 075-862-3611

URL <http://www.atsurae.com>

E-mail info@atsurae.com

京都税理士法人

代表社員 江 後 良 平

〒601-8328 京都市南区吉祥院九条町30番地1

江後経営ビル

TEL 075-693-6363 FAX 075-693-6565

URL <https://ego-kcc.com>



京広美

<京都府広告美術協同組合>

理事長 児 玉 雅 人

〒602-8066 京都市上京区中立売通堀川東入ル東橋詰町64番地

キャピタルコータス堀川201号

TEL 075-451-8663 FAX 075-451-8664

URL <http://www.kyokami.co.jp> 検索

舞鶴自動車整備協同組合

理事長 六 田 敏

〒624-0912 京都府舞鶴市字上安650番地

TEL 0773-75-0532 FAX 0773-76-7499

E-mail office@maizuru-kyokumi.jp

飾らない銀行 京都銀行

頭取 土 井 伸 宏

〒600-8652

京都市下京区烏丸通松原上る薬師前町 700 番地

TEL 075 (361)2211

URL <https://www.kyotobank.co.jp/>

coolな鉄を熱する。

綾部鉄工工業協同組合

理事長 大 槻 浩 平

〒623-0016 京都府綾部市西町一丁目50番地の1 1・Tビル

TEL 0773-42-0701 FAX 0773-42-2777

URL <http://ayabe-tekko.org>

E-mail ayabe@kyo.or.jp

京都府電設資材卸業協同組合

理事長 藏 岡 一 彦

〒612-8448 京都市伏見区竹田東小屋ノ内町52

TEL 075-602-1899 FAX 075-602-1899

E-mail kyodenzai@marble.ocn.ne.jp



— 地域の生活排水処理の向上に 貢献しています。 —

京都府環境整備事業協同組合

大西衛生 株式会社 アテック 株式会社 鶴賀清掃社 南丹清掃 株式会社
野村エコテック 株式会社 クリア オのえ 株式会社 日進浄化槽センター 株式会社
丹後衛生公社 株式会社 石丸浄水センター 舞鶴厚生 株式会社 株式会社 クリーンサービス山城
環境開発 (株) サニタリー京都 アテック (株) フシミ
かんとーす エルバイイー F・E サービス

〒604-0091 京都市中京区丸太町通西洞院東入梅屋町166・5樋口ビル3F TEL075-255-1525 FAX075-255-1526

<http://www.kyokankyo.jp> kyokankyo@rondo.ocn.ne.jp

「黒谷和紙」は黒谷和紙協同組合の登録商標です。

黒谷和紙協同組合

理事長 林 伸次

〒623-0108 京都府綾部市黒谷町東谷3-1

TEL 0773-44-0213 FAX 0773-44-0213

<http://kurotaniwashi.kyoto>

京都府共済協同組合

理事長 大嶋 喜好

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17番地

京都府中小企業会館内

TEL 075-314-7135 FAX 075-314-7178

<http://www.fu-kyosai.or.jp>

info@fu-kyosai.or.jp

京都室内装飾協同組合

理事長 細井 太造

〒615-0841 京都市右京区西京極火打畑町1-12

TEL 075-315-7800 FAX 075-315-7801

<https://kyo-soushoku.jp/>

qq7y76td@cotton.ocn.ne.jp

嵯峨野観光鉄道株式会社

代表取締役社長 西田 哲郎

〒616-8373 京都市右京区嵯峨天龍寺車道町

TEL 075-861-8511 FAX 075-865-3444

<https://www.sagano-kanko.co.jp>

京都府鍍金工業組合

理事長 小林 明洋

〒601-8181 京都市南区上鳥羽堀子町34

TEL 075-661-0923 FAX 075-661-3529

<http://www.k-mekki.com>

office@k-mekki.com

「京とうふ」は、京都府豆腐油揚商工組合の登録商標です
(地域団体商標登録第5072947号)

京都府豆腐油揚商工組合

代表理事 東田 和久

〒600-8241 京都市下京区堀川通塩小路西入ル志水町133の2

TEL 075-361-0068 FAX 075-341-6055

<http://tofu.or.jp/>

tofukumiai@tofu.or.jp

京都紙工協同組合

理事長 西村 公男

〒600-8844 京都市下京区朱雀裏畑町3番地の2

TEL 075-325-1508 FAX 075-325-1510

アテックのパーツは未来を創る

アテック京都株式会社

代表取締役 草木 敏之

〒611-0041 京都府宇治市槇島町十八52-2

TEL 0774-20-9551 FAX 0774-20-9556

<http://www.ateckkyoto.com>

info@ateckkyoto.com

官公需適格組合

洛南生コンクリート協同組合

代表理事 毛谷村 秀樹

〒611-0033 京都府宇治市大久保町平盛67番地3

TEL 0774-44-6221 FAX 0774-44-6226

京都南部環境事業協同組合

代表理事 津 路 正 志

〒619-0243 京都府相楽郡精華町南稲八妻政ヶ谷68 (株)クリーンサービス山城内

TEL 0774-86-3448 FAX 0774-86-4960

✉ kyonankan@nifty.com

宛名シール作成／仕分封入／メール配送
メールに関するすべての作業をサポート！

 **マルコーメール便**
株式会社 ウィングスマルコー
wings malcco 電話 075-822-3441

京都府繊維染色工業組合

理事長 小 坂 厚 史

〒602-8224 京都市上京区黒門通一条上る弾正町732番地

TEL 075-441-7185 FAX 075-451-0903

URL <http://www.some-kyoto.or.jp>

✉ kumiai@some-kyoto.or.jp

京左官® “伝統と革新”

京都左官協同組合

理事長 村 上 一 博

〒600-8372 京都市下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地

TEL 075-353-7335 FAX 075-353-7290

URL <http://kyotosakan.com>

建築に関することなら何でもご相談下さい。

企業組合 一級建築士事務所

ひとまち設計

代表理事 石 上 圭 介

〒607-8411 京都市山科区御陵大津畑町43番地22タウンズホワイト1F

TEL 075-748-6550 FAX 075-748-6551

URL <http://www.hito-machi.jp/>

✉ hitomachi@hito-machi.jp

京都野菜卸売協同組合

理事長 久 世 明

〒600-8847 京都市下京区朱雀分木町市有地

TEL 075-311-6533 FAX 075-311-6535

URL <http://www.kyoyasai.or.jp>

✉ info@kyoyasai.or.jp



ゆたかなコミュニティを求めて



京都信用金庫

理事長 榊 田 隆 之

京都市下京区四条通柳馬場東入立売東町7番地

TEL(075)211-2111

<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

www.presshouse.jp

株式会社

プレスハウス

(旧社名 美今井プリント)

◎総合印刷

◎企画デザイン

◎DTP

〒605-0816 京都市東山区新宮川町松原下ル
TEL: 075 (531) 4101
MAIL: info@presshouse.jp

発泡技術のパイオニアとして京都から世界へ



三和化工株式会社
SANWA KAKO CO., LTD.

代表取締役社長 吉 田 典 生

〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町56番地

TEL 075-671-5430 FAX 075-671-4495 URL <http://www.sanwa-chemi.co.jp>

キャッシュレス社会



消費税率が8%から10%に引き上げられるが、誠に評判が悪い。

ただ「2,360円の8%はいくらか？」と聞かれると、すぐには答えられないが、10%なら「236円」と誰でもすぐに解る。たった2%のことなら、むしろ10%にする方が解りやすい。

過去の3・5・8%の消費税率引き上げでは、景気は落ち込んだが、むしろ薄く公平な税の観点からは、異を唱えるほどのものではない。

仁徳天皇時代から、民の竈（かまど）に煙が出ているかが治世の要諦（ようてい）とされてきた。皇室も武家も華美は恥とされ、質素が尊ばれた国柄はまさに国是でもある。今で言う格差の無い社会。

新自由主義経済のもと、アメリカを始めとする格差社会が是とされるようになった。敗戦後の経済復興は、大量の中産階級を産み出し、一億総中流社会と揶揄されながらも、世界に類を見ないほどの安定した社会を実現した。しかし、家族主義の崩壊や新自由主義のマイナス面により、新と旧に分断された中産階級は、今ではやせ細ってしまった。崩壊途上の旧中産階級の主たる層は、小事業者や町工場主等の所得は低い健全な保守主義者たちである。この旧中産階級については、河合雅司さんの「未来の年表 人口減少日本でこれから起きること（講談社現代新書）」に詳しく書かれている。

さて、話を戻す。本来解りやすいはずの消費税だが、低所得者への配慮からいろんな軽減対策が図られることになった。“外食”と“持ち帰り”で税率が変わるなど実にややこしい。また、キャッシュレス社会に向けてカード決済が奨励され、カードを利用した消費者にポイントまで付けると言う。カード会社は、小事業者に対して3～5%の高額手数料を請求する。小事業者にしてみれば強制的に値引きをさせられているのと同じ。ならばカード会社に手数料を支払うのではなく、初めから直接、消費者に現金で5%値引きする方がまだまし。カード会社は弱者である小事業者からは高額な手数料を取るが、大手鉄道会社等に対する手数料はどうなっているのか知りたいものだ。キャッシュレス化による社会の歪がそこにある。

自民党を始め与党の支持者は健全な小事業者が大半のはずだが、そのコアな支持者を壊そうとしているのか。何を考えているのかさっぱり理解できない。

前文「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」

占領軍がこの統治法前文で、日本は劣っていると書いていることにそろそろ気付くべきだ。

会長 渡邊 隆夫

京都経済お天気

中小企業団体情報連絡員11月分報告より

■今後の動向に注視が必要

	業界景況天気図	概 況
全 体	10月 → 11月 	前月の動きから大きな変化は見られない。前月同様に多くの業界において人手不足への対応に苦慮しているなか、外国人労働者の採用を検討しはじめている業界もある。中小企業を取り巻く経営環境に不安材料は多く、今後の動向に注視が必要である。
製造業 10月 ↓ 11月	繊維工業 	本年1月に起きた「はれのひ」問題により、成人式に係る振袖レンタルの申し込みへの影響や自然災害に端を発した消費マインドの悪化に伴い、発注事業所においては在庫調整の動きが顕著となっている。
	出版・印刷 	依然として厳しい経営環境下におかれている。
	鉄鋼・金属 	11月度の景況は10月度よりやや上向きであった。業界としては自動車関連（車載部品を含め）が売上増加、携帯電話の電池や半導体も増加している。
	一般機械等 	受注増のなか負荷に対応する人材の不足は深刻な状況に至っており、部材の調達リードタイムの延伸と相まって客先納期対応に苦慮している。複数の組合員企業が外国人労働者の採用を検討し始めている。
	その他製造業 	プラスチック製品製造業では、電子部品、精密機器部品、自動車部品等のプラスチック成形は大きな変化はなく受注は減速、足踏み状態であるが、先行する金型製造は年内は旺盛な需要があり忙しい状況となっている。
非製造業 10月 ↓ 11月	卸 売 	繊維・衣服等卸売業では、原料素材価格の高騰はやや収まってきたが、生産数量減少や仕入れ抑制などは続いており、厳しい状況に変動はない。
	小 売 	燃料小売業では、原油価格の下落を受け8週連続の値下げとなったが、一部地域を除いて価格は安定し販売口銭も良好である。販売量は16ヶ月連続で減少傾向が続いている。写真機・写真用品小売業では、業界の状況は悪化しており、個人営業の大型店舗でも人員整理、規模縮小が行われる。
	商店街 	11月に入って気温は高めで、冬物婦人服の売れ行きが悪く婦人服販売店は苦戦をしている。運送従事者の人手不足による運送代の値上げが一部原因か、全般的に物の価格が少し上がったように思われる。商店街の景気は冷え切っている。
	サービス 	自動車整備業では、国土交通省によると、整備事業場の約5割が整備士不足となっており、少子化で整備士のなり手が少なく、また、若者の車離れが進みますます厳しい状況である。旅館・ホテル業では、全体的に客室の稼働率（販売）が下がっている。
	建 設 	景気に変化は見られないようだが、台風被害の修繕需要は予想以上に長くなっており、来年春までは続くと思われる。
	運輸・倉庫 	タクシー事業者において11月度は観光のピークであり、各々売上も好調であった。ただし、乗務員不足は相変わらずであり、一人一人の売上は向上しても会社全体の売上向上には至らない。

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20～40未満	 曇り 20未満～△20未満	 小雨 △20～△40未満	 雨 △40以上
--------------------	-------------------	----------------------	---------------------	----------------

株式会社成岡マネジメントオフィス

代表取締役 成岡 秀夫（中小企業診断士）



いよいよ平成が終わり、新しい元号の時代に入ることになる2019年。東京オリンピックの前年だが、ラグビーのワールドカップもありスポーツ界は盛り上がるだろう。しかし、経済や景気の方が心配だ。10月には消費税の10%への増税も予定されている。混沌とした2019年の大きな動きをいくつか展望してみる。

消費税の増税

10月に予定されている消費税の増税。軽減税率の複雑さばかりが宣伝されているが、このの本質は10%に増税しても、将来の年金原資不足は解消されないということだ。いろいろな計算があり、前提をどう置くかで大きく異なるが、おおよそ20%くらいに増税しないと、日本国の将来の年金原資はもたないとされている。生産年齢人口が減少し、働き手が減っていくなかで、65歳以上の高齢者がどんどん増えていく。予防医学が発達し、生活習慣病の改善が進む中で、平均寿命は延びていく。人生100歳はいいが、健康な状態で年を取るならまだしも、寝たきりになってからの人生はつらい。そうならないように、若いうちから自分の健康には極力留意して、時間を投資し、正常な状態を長く保てるようにしておかないといけない。増税は予定通り行われる可能性が高い。2回見送ったから、今回パスすると「仏の顔も三度まで」となるから、国際公約を反故にするわけにはいかない。まして、将来のための増税だとはいえ、痛みを伴う改革だから安定した支持基盤がある現在がチャンスだろう。そう考えると、今回見送りになる可能性は皆無に等しい。ただし、参議院選挙の結果次第という側面もある。景気が冷え込まないために、政府はあの手この手と盛りだくさんに施策を並べている。補正予算を組んで切れ目のない対策と言っている



消費税10%

が、果たして効果はいかほどか。前回の5%から8%に上がったときの落ち込みほどではないと、楽観視する向きもあるが、意外とボディーブローのようにじわりじわりと効いてくるのではないかな。消費者心理というのは微妙なもので、少しのことで心理的な動きは大きく揺さぶられる。大型の消費財の駆け込み需要はあるだろうが、あまり大きな影響はないかもしれない。それより軽減税率の適用、不適用でレジが混乱し、スーパーでの買い物のムダ時間が長引くことのほうが面倒だ。そのせいで消費税の増税が悪いという犯人探しになって、消費税そのものが悪役になる可能性がある。本末転倒とはこのことで、今回の増税は未来のリスクに対する手当なのだ。そこをきちんと宣伝広報しないと、このの本質を見誤る。

米中貿易摩擦

米国と中国との貿易に関する、摩擦や軋轢が激しくなる。お互いに、ここまで来たら退くに退けないので、意地と見栄の突っ張り合いになる。特にトランプ政権は、中間選挙でしくじったから外交と貿易でポイントを稼いで、次の大統領選挙に備えようとするはずだ。

中国も一帯一路政策を批判されることが多くて、発展途上国を借金漬けにして主権を侵害しているとまで言われている。しかし、中国の政権基盤は盤石だから、そう簡単に振り上げた拳を下ろすことはないだろう。先進国の仲間入りをして、世界第二の大国になった中国が、先頭を走る米国に果敢に挑んでいる様子は、歴史は繰り返すという諺を髣髴とさせる。過去に幾多の先進国と追いつけてきた発展途上国との争いは、不毛な戦争に発展したりして、世界にマイナスの遺産をもたらした。話し合いで解決できないぎりぎりのところに来てしまっ、退くに退けない大国同士の意地の張り合いだから、誰かが仲裁しないといけないが、どうも行司役が出てくる気配がない。イギリスのメイ首相はEU離脱問題で混乱しているし、ドイツのメルケル首相も党首を辞任すると表明した。あと、頼りになるのはフランスか日本かもしれないが、日本は中国となかなかうまい関係に持ち込めない。

意外なところで、じわじわとこの米中貿易戦争の影響が出始めている。関税が高くなるため、中国での工場の生産をやめて、東南アジアへ生産拠点を移転したりする企業が出始めている。ベトナムかタイ、またはマレーシアかインドネシアというのが相場だったが、一足飛びにインドへ移転した企業もある。あるいは、輸出品に高い関税をかけられて四苦八苦している企業もある。自動車の米国への輸出の関税を高くするのは、いったんパスで折り合ったが、必ずしもこの中途半端な状態が未来永劫に続くとは思えない。対米輸出で稼いでいた企業が、今後どうなるのかは極めて不透明な状態だ。な

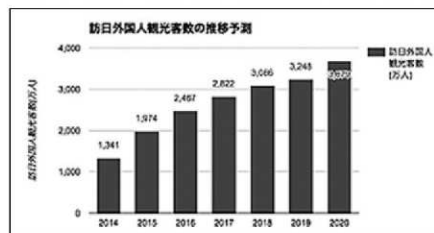


米中貿易摩擦

にせ、大人同士がまともに喧嘩しているから、何かのきっかけで和解の可能性もあれば、長期に喧嘩が続く可能性もある。筆者の見立てでは、この貿易戦争は長期化し、最終的に誰も勝者がいないドローゲームになるだろう。最後の落としどころは、まだ見えないがこの1年で決着がつくほど、ことはそう簡単ではない。あらゆる中小企業で、この米中貿易戦争で影響のない企業はないはずだ。小さい、大きいは別にして、何らかの影響は必ずこれから現れる。呑気に構えて関心を持たないのではなく、明日は我が身と危機感を持っていた方がいい案件だ。もし、この状態がこれから数年続くならどうするか。あるいは、今なら先手を打って行動を起こした方がいいなら、動くべきだ。ことが煮詰まって、膠着状態になると動きにくい。経営者の決断が迫られる場面が来る可能性が高い。

まだ伸びるインバウンド

まだ多くのクレインが林立している京都市内。そのほとんどがマンションかホテルだ。テナントビルは四条烏丸の経済センターくらいだろう。先日京都新聞の報道によれば、京都市内のホテルの部屋数が4万室を超えて、いまの計画通りであれば近い将来5万室を超えるという。これは部屋数としては完全に過剰状態であり、淘汰の時期が早晚来るのではないかと懸念が書いてあった。インバウンドの外国人観光客の入数は、いまだに増加傾向でありシーズンには市内に外国人観光客が溢れている。しかし、従来の通り一遍のおきまりコースから外れて、市民の我々でも知らない隠れた観光スポットに行く人が増えてきた。また、コト消費と称して体験型の観光を志向する人も多い。京都市内の夜は観光客にはつまらないという悪評を挽回すべく、いろいろな寺院や神社でナイトツアーを行ったり、アウトドアのイベントも盛んになっている。まだ工夫の余地はたくさんありそうだが、大阪万博も決まったことだし、当面この傾向は続くだろう。下京区の中央市場周辺も、どんどん景色が変わっている。七条通りをまたいで新設のJRの駅舎もおおよその概観がわかるようになってきた。多くの観光客が来るからと、あぐらをかくのではなく、リピーターになってもらい熱烈な京都ファンをもっと増やすにはどうすればいいか。みんなで知恵を絞らないといけない。



訪日外国人観光客数予測

人手不足は続く

昨年くらいから、人手不足の声が日増しに増えてきている。先日は、有名な飲食店が人手不足で閉店した。マスターに言わすとホールと調理場での人手が圧倒的に不足している。有名な店なので、特にランチタイムは行列ができるのだが、人手が足りないので待ち時間は長いし、オーダーしてもなかなか料理が出てこない。ファンはサービスの低下を嘆いて、リピーターが離れていく。そういう状況はしのびないので、思い切って閉店を決断した。このように人手不足で閉店や休業、廃業に追い込まれるお店が目立つようになってきた。

製造業では以前から、もっと深刻な人手不足が続いている。受注は大量にあるが、やってくれる人がいないので、納期がどんどん遅れていく。従来数日で納品できた製品が、最近では1週間以上かかる。得意先に事情を説明し、一応の理解納得は得られているが、これもいつまで我慢してくれるか分からない。辛抱にも限度があるので、あまり当方も無茶は言えない。外国人労働者の受入れが国会で議論され一定の成果を見た。しかし、これが根本的な解決に結びつかないのは、実は誰もがわかっている。しかし、一時的にせよ何とか労働力を確保して、一定の仕事がこなせるようにしておかないと、どうしようもない。

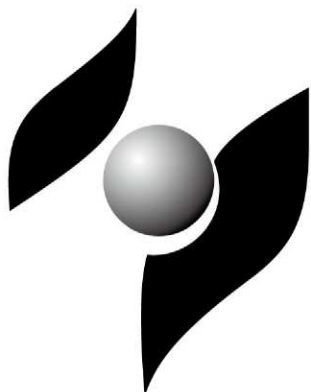
特に、製造業、工事業、建設業、飲食業あたりの職種では非常にタイトな状態が続いている。丹後地方の某宿泊業では、この状態を数年前から見越して、環境を整え20名近くのベトナムからの研修生を受け入れている。彼ら、彼女らが数年間日本で働いて、いい思い出や印象を母国に持ち帰り、また友人がそれなら行ってみたいと「選ばれる国」にならないといけない。一時期の使い捨てイメージでは、継続していい人材が日本に来てくれることも難しいし、何より将来に向けてプラスにはならない。これを経営者は肝に銘じて、単なる一時的な働き手であり人数合わせだと思わないことだ。国際貢献、国際交流の一環で、貴重な戦力を預かってまさに技能や技術を習得して、母国の経済発展に寄与し貢献するんだという、高い理想の実現に協力するというイメージを持たないといけない。



経済センター竣工落成移転

いよいよ、四条室町に永年の京都経済界の念願であった「京都経済センター」がオープンする。2月くらいから移転が始まり、3月にかけてピークになる。ここに京都経済を支えるいろいろな機関や法人が一堂に会することは、非常に意義がある。とにかくビジネスは人と人との関係で始まり、動き、結果が出るから、この同じ場所にいることは非常に大きい。また、近くには京都の3大金融機関があり、京都府庁、京都市役所とも非常にアクセスが良くなる。この京都経済センターが起爆剤になり、人の交流が活発になり、いい意味の摩擦と葛藤から新しいビジネスが立ち上がる予感がしてならない。みんなワクワクしている。





人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

● 有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

● 1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50 万円以上 1 円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

☎075-708-7253

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

株式会社アイシーエル

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

営業時間 9 時～18 時（土・日・祝日は休業）

ミラサポ

未来の企業★応援サイト

ミラサポ 検索

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷（工）が京にゆかりのある名前を付した12色を創作したうちの「舞妓のべに色」です。

月刊中小企業連携組織活性化情報 **協同**

1/2019 平成31年1月1日発行 通巻865号

編集・発行

京都府中小企業団体中央会

〒615-0042 京都市右京区西院東中水町17（西大路五条下ル） 京都府中小企業会館4階

☎ 075-314-7131 FAX 075-314-7130

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp